2027

十文字学園女子大学
学生募集要項

この冊子に含まれる入学試験

総合型選抜

Ⅰ期・Ⅲ期【専願制】
Ⅱ期【専願制・併願制】
Ⅳ期【併願制】

十文字学園女子大学

アドミッション・ポリシー

十文字学園女子大学は、建学の精神「身をきたへ　心きたへて　世の中に　たちてかひある　人と生きなむ」に共感し、かつ次の項目に該当する資質を備えた学生を広く求める。受験生一人一人の個性と可能性がより発揮されることを目指して、複数の入試方式を設ける。

1．自分らしい生きがいの実現に向けて、高等学校までに培った教科の基礎的な知識・技能を活かし、大学での学びに積極的に取り組む意欲を持つ（人）。
2．他者と協力し、人への理解を深め、思いやりをもって寄り添う気持ちがある（人）。
3．これからの社会における女性の生き方を前向きに捉え、豊かな社会・地域の実現や人々の暮らしの向上に貢献しようとする意欲がある（人）。

社会情報デザイン学科

社会情報デザイン学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1．多様化・複雑化する社会の出来事に対して興味がある。
2．他者と互いを尊重し認め合いながら協働しようとする意欲がある。
3．課題の発見・探求・解決の基礎となる論理的思考力を備えている。

幼児教育学科

幼児教育学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1．基礎的な学力と豊かな感性を持ち、子どもと共に学び、子どもと共に成長しようとする意欲がある。
2．人と協力して物事を進めていくことができ、基本的な社会性を備えている。
3．子どもと、子どもを取り巻く環境に関心を持ち、自ら社会に貢献しようとする意欲がある。

児童教育学科

児童教育学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1．自分のよさを伸ばしたい人。
2．子どもの喜びを自分の喜びとする人。
3．知的好奇心に富み、学び続ける力を備えている人。

心理学科

心理学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1．人間の心と身体について科学的に理解することに関心があり、客観的に現象を理解しようとする姿勢を備えている人。また心身の健康に関心を持ち、主体的に学び続ける意欲がある人。
2．他者の気持ちを理解しようと努め、相手の立場に立って考えようとする人。また温かな人間関係を築こうとする意欲があり、周囲の人々と積極的にコミュニケーションをとれる人。
3．個人や社会における心理的な課題に関心を持ち、その解決に向けて粘り強く取り組む意欲がある人。また健康で豊かな生活の実現に貢献していく意思を持つ人。

文芸文化学科

文芸文化学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1．文化・芸術に知的な好奇心を抱き、それを探究する意欲がある。
2．論理的な思考力、柔軟な発想力、的確な表現力を身につけたい。
3．生涯を通して、新たな文化・芸術を他者とともに創造し発信する意欲がある。

健康栄養学科

健康栄養学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1．栄養・運動・食文化に強い関心を持ち、健康的な生活を思考・実践したいという意思がある。
2．他者を思いやり、異なる背景や価値観を理解しながら、支援活動に積極的に取り組む意欲がある。
3．健康に関する諸問題を栄養及び運動、食文化の視点から考察し、社会の健康づくりに貢献したいという意欲がある。

食物栄養学科

食物栄養学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1．ヒトや課題について科学的視点に立ち、理解しようとする意欲がある。
2．人々の幸せに寄与し、社会に貢献したいという意欲がある。
3．倫理観と責任感をもって、協調しながら問題を解決しようとする意欲がある。

食品開発学科

食品開発学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1．食の科学をベースとして、開発、おいしさ、安全と安心、機能性、ビジネスに関して興味・関心があり、主体的、継続的に知識や技術を学ぶ意欲がある。
2．人々の健康や幸せに寄与する食品を創造するための開発研究に強い興味・関心がある。
3．将来の食のスペシャリストとして、新しい食品の創造・開発や食サービスを通して、社会の進歩・発展に貢献する意欲がある。

人間福祉学科

人間福祉学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1．人間の尊厳を守り、基本的人権を尊重することができる。
2．広く社会福祉に興味を持ち、共感的態度をもって、人を支援することを志向できる。
3．人間の生涯にわたる社会福祉の諸課題に関心を持ち地域社会と関わりながら、その解決に向け積極的に取り組むことができる。

2027年度　総合型選抜　学生募集要項

目　次

Ⅰ 募集定員（2027年度入学生） 3

Ⅱ 出願資格 3

Ⅲ 受験時の配慮希望・事前相談について 3

Ⅳ 選抜の概要 4

1．選抜日程・出願期間・合格発表日 …… 4
2．選抜方法・試験科目 …… 4〜6
3．試験時間・試験会場 …… 6
4．各学科の概要 …… 6〜15

Ⅴ 出願について 16

1．出願の注意点 …… 16〜17
2．インターネット出願手順 …… 18〜19
3．検定料・手数料について …… 20
4．本学学校推薦型選抜（指定校制）との併願について …… 20
5．本学一般選抜との併願について …… 20

Ⅵ 受験から合格発表まで 21

1．オンライン受験票の発行・確認 …… 21
2．受験上の注意 …… 22
3．合格発表 …… 23

Ⅶ 入学手続きについて 24

1．入学手続き …… 24
2．入学許可 …… 24
3．入学辞退 …… 24

Ⅷ 学納金等について 25

Ⅸ 特待生制度について 26

Ⅹ 入学前教育について 26

本書綴じ込み書類

志望理由書　1部

本書同封書類

出願用封筒　1部

総合型選抜においてはインターネットから出願してください

出願から入学許可までの流れ

			参照ページ
1	受験する学科を決める		
2	出願資格を確認する		3
3	受験する選抜日程・選抜方法を決める		4 〜 6
4	出願書類を確認する	※選抜方法により提出書類が異なります。	16･17
5	出願情報をインターネット上で登録する	インターネット出願サイトにアクセスし、画面の案内に従って、志望情報、志願者個人情報等を入力してください。	18･19
6	検定料の納入	コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）、ネットバンキングまたはクレジットカードのいずれかの方法で検定料納入の手続きをしてください。	18･20
7	出願書類の提出	インターネット登録を済ませ、出願書類を出願期間内に郵送してください。（必着） ※出願書類に不備があると受付られません。	16〜19
8	受験票の印刷	インターネット出願サイトより「オンライン受験票」を印刷してください。 受験票の郵送はしていません。オンライン受験票は、試験日に必ず持参してください。	21
9	入学試験	受験上の注意を必ずご確認ください。 出願した選抜日程で受験してください。	22
10	合格発表	パソコン、スマートフォン、携帯電話等を利用してのインターネットによる合否発表を行います。 また、合格者にのみ「合格通知」と「入学手続書類」等を速達郵便にて郵送します。 ※電話での合否の問い合わせには一切対応しておりません。	23
11	入学手続き	指定の入学手続期間内に手続き（学納金等の納入）をしてください。	24･25
12	入学許可	入学手続き確認後、入学許可書を郵送します。	24
13	入学関係書類を提出する	指定の提出期間内に提出してください。 （選抜ごとに提出締切日が異なります。）	24

Ⅰ 募集定員（2027年度入学生）

（単位：名）

学部	社会情報デザイン	教育※1		心理※1	文※1	人間生活				
									人間福祉※2	
学科・コース	社会情報デザイン※2	幼児教育	児童教育	心理	文芸文化	健康栄養※2	食物栄養※2	食品開発	社会福祉・保育コース	社会福祉・介護福祉コース
定員	50	65	40	90	60	50	78	40	30	20
総合型選抜	20	26	15	30	15	15	25	10	8	4

※1　2027年度４月開設予定。（届出済）
※2　社会情報デザイン学部　社会情報デザイン学科、人間生活学部　健康栄養学科、食物栄養学科、人間福祉学科は、2027年４月入学生より上記定員に変更します。

Ⅱ 出願資格

次の❶～❺項目すべてに該当する女性
❶高等学校または中等教育学校を卒業した者（2027年３月卒業見込みの者を含む）
❷通常の課程による12年間の学校教育を修了した者（2027年３月修了見込みの者を含む）
❸学校教育法施行規則の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（2027年３月31日までにこれに該当する見込みの者を含む）
❹志望学科の教育内容に強い関心を持ち、入学後の勉学に対する明確な目的意識を持っている者
❺本学を第一志望（専願）とする者
※併願制（Ⅱ・Ⅳ期）に限り❺は除く

Ⅲ 受験時の配慮希望・事前相談について

病気・負傷や障がい（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱・発達障害）等で、受験および就学上、特別な配慮を希望する方は、出願開始日の１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前相談の上、出願の際は「配慮希望書」（本学所定用紙）を提出してください。受験配慮については、大学入学共通テストに準拠します。

Ⅳ 選抜の概要

❶ 選抜日程・出願期間・合格発表日

インターネット出願は、下記期間中にインターネット出願サイトで登録と検定料の納入を済ませ、なおかつ出願書類を郵送することで完了となります。検定料は出願手順の過程の中で納入していただきます。時間に余裕を持って出願してください。

期	試験日	学科・コース	インターネット出願登録期間（検定料支払い）	出願期間（郵送）	合格発表日
Ⅰ期（専願）	10月18日（日）	社会情報デザイン学科 幼児教育学科 児童教育学科 心理学科 文芸文化学科 健康栄養学科 食物栄養学科 食品開発学科 人間福祉学科 （社会福祉・保育コース 社会福祉・介護福祉コース）	9月15日（火）10：00 〜 10月9日（金）14：00まで	9月16日（水） 〜 10月9日（金）必着	11月2日（月）
Ⅱ期（専願・併願）	11月22日（日）		11月1日（日）10：00 〜 11月13日（金）14：00まで	11月2日（月） 〜 11月13日（金）必着	12月1日（火）
Ⅲ期（専願）	12月13日（日）		11月16日（月）10：00 〜 12月5日（土）14：00まで	11月17日（火） 〜 12月5日（土）必着	12月21日（月）
Ⅳ期（併願）	2月26日（金）		1月31日（日）10：00 〜 2月19日（金）14：00まで	2月1日（月） 〜 2月19日（金）必着	3月3日（水）

❷ 選抜方法・試験科目

総合型選抜は、課題・小論文・作文・発表・志望理由書・調査書・個別面接等から総合的に評価し、合否を判定します。
学科及び選抜方法により、評価の対象が異なりますので、以下の「A〜Cの方式」をご確認ください。
出願にあたってはオープンキャンパス等で、教員と相談して学科の内容について理解しておくことが望ましいです。
オープンキャンパス等に参加できない場合はご相談ください。
また、調査書が提出できない方（高卒認定等）は志望理由書にて評価します。

A 探究学習アピール方式

「総合的な探究の時間」等において取り組んだ探究学習活動で培った成果を評価・判定します。
授業の中ですでに作成されている資料の活用も可能であり、探究学習活動を通して得られた成果について発表する方式です。

実施学科	選抜方法
社会情報デザイン学科	発表 ＋ 個別面接 ＋ 調査書 ＋ 志望理由書
心理学科	
文芸文化学科	

※資料作成、提出方法、発表方法については、6ページ以降の「❹各学科の概要」や、16・17・22ページを参照ください。

B まなび活動方式

学科ごとの課題（高校時代の取り組み（ボランティア等の課外活動、部活動や生徒会活動等）やあなたの魅力発信）への取り組み成果を評価・判定します。
どのように取り組み、何を学び、どのような力をつけたのかについて発表する方式です。

実施学科	選抜方法……学科による以下の課題 ＋ 個別面接 ＋ 調査書 ＋ 志望理由書
社会情報デザイン学科	❶❷❸のいずれか（❶体験講座型シート、❷資格取得実績シート、❸事前レポート）
幼児教育学科	事前レポート
児童教育学科	❶❷のいずれか（❶体験講座型シート、❷活動アピール型シート）
健康栄養学科	自己アピールのプレゼンテーション（資料・作品・道具・機器等の持参可能）
食品開発学科	事前レポート
人間福祉学科	❶❷のいずれか（❶体験講座型シート、❷事前レポート）

C アドミッション・オフィス方式

小論文・作文・書類審査・面接等を組み合わせて評価・判定します。

実施学科	選抜方法……学科による以下の課題 ＋ 個別面接 ＋ 調査書 ＋ 志望理由書
幼児教育学科	作文
心理学科	映像視聴後に内容に関する小論文
文芸文化学科	小論文
健康栄養学科	小論文
食物栄養学科	小論文
食品開発学科	小論文

●各学科における選抜方式一覧

※選抜方法が複数ある場合はいずれか１つを選択してください。

学科・コース ＼ 期		Ⅰ期（専願）	Ⅱ期（専願・併願）	Ⅲ期（専願）	Ⅳ期（併願）
社会情報デザイン学科		A B	A B	A B	A B
幼児教育学科		C	B C	B C	B C
児童教育学科		B	B	B	B
心理学科		C	A	A	A
文芸文化学科		A C	A C	A C	A C
健康栄養学科		B C	B C	B C	B C
食物栄養学科		C	C	C	C
食品開発学科		C	B	B	B
人間福祉学科	社会福祉・保育コース 社会福祉・介護福祉コース	B	B	B	B

■総合型選抜体験会成績利用方式　※Ⅰ期のみ出願可

総合型選抜体験会成績利用方式は、８月４日（火）に実施する〈総合型選抜体験会〉に参加し、個人成績表の総合評価が「合格基準に達している」方のみ選択することができます。
全学部全学科、調査書と総合型選抜体験会の成績で合否を判定します。

（次のページにつづきます）

当日の試験は実施しません。調査書が提出できない方（高卒認定等）は、総合型選抜体験会の成績にて評価します。なお、出願は総合型選抜体験会で参加した同一学科に限り認めます。

《注意》 総合型選抜体験会の総合評価により出願方式が異なります。

総合評価が合格基準に	
⬇ 達している	⬇ やや達していない 達していない
「総合型選抜体験会成績利用方式」で出願可	「総合型選抜」で出願 A 探究学習アピール方式 B まなび活動方式 C アドミッション・オフィス方式 ※学科により選抜方式が異なりますので、5ページにてご確認ください。

③ 試験時間・試験会場

	午前実施	午後実施
試験時間	9：00集合／9：20試験開始	12：20集合／12：40試験開始
試験会場 **※オンライン面接を除く**	十文字学園女子大学	

- 志願者数により、午前と午後に分けて実施することがあります。集合時間は目安となりますので、詳細は個別にオンライン受験票に記載します。
- 食品開発学科のみⅡ期以降、オンラインでの面接受験が可能です。詳細は14ページをご覧ください。

④ 各学科の概要

社会情報デザイン学科

選抜方法

次の「A」または「B」のいずれかの方式を選択してください。

A 探究学習アピール方式

■発表（時間：5分程度）

「総合的な探究の時間」等の探究学習の課題をひとつ選び、その概要を発表していただきます。

【資料作成について】

発表資料には　①何を目的として、②どのような取り組みをし、③どのような結果・成果が得られたのか、を書いてください。

※探究学習の内容が社会情報デザイン学科の学習内容と関連している必要はありません。

※グループで行った課題を発表する場合は、自身の役割・取り組みを明確にして重点的に説明してください。

※発表資料は電子媒体(PowerPointやPDFデータ等)で作成し、A4サイズに印刷して、出願書類に同封の上、提出してください。

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。探究学習活動を通して学んだこと、考えたこと等について説明していただくとともに、発表内容や志望理由書等の出願書類、本学科の学びに関連する知識・興味等について質問します。

B まなび活動方式

■課題

以下の❶❷❸の中から選択して受験することができます。

❶ 体験講座型シート

オープンキャンパスで受講した本学科の体験講座について、「体験講座型シート*1」を出願書類に同封の上、提出してください。

❷ 資格取得実績シート

資格取得の実績について、取得資格の証明書（コピー）及び「資格取得実績シート*2」を出願書類に同封の上、提出してください。

▼対象資格　表記以外の資格についてはオープンキャンパス等でお問い合わせください。

【情報系】

ITパスポート／MOS（マイクロソフトオフィススペシャリスト）／日商PC検定３級以上／全商情報処理検定２級以上／情報検定（J検）／CGクリエイター検定ベーシック以上／Webデザイナー検定ベーシック以上／マルチメディア検定ベーシック以上

【ビジネス系】

全商簿記実務検定２級以上／日商簿記検定３級以上／全商商業経済検定２級以上／全商ビジネス文書実務検定２級以上／ビジネス文書検定２級以上

【語学系】

実用英語技能検定（英検）準２級以上／全商英語検定２級以上／日本漢字能力検定２級以上

【教養系】

ニュース時事能力検定２級以上／色彩検定２級以上／実用マナー検定２級以上

❸ 事前レポート（文字数：800字程度）

次の２つのテーマから１つを選択してレポートを作成し、出願書類に同封の上、提出してください。

テーマ①　関心を持っている社会問題、時事問題について説明した上で、その解決方法等について理由または根拠を示して論じてください。

テーマ②　生成AIの可能性と問題点としてどのようなことが指摘されているか説明した上で、あなたの生成AI活用に対する考えあるいは意見を述べてください。

【レポートの形式】

- レポートの様式は自由です。画像やグラフ等も使用してかまいません。
- パソコン利用、手書き、どちらでも可能です。
- レポート冒頭にレポートテーマ・高校名・氏名を明記してください。
- 参考文献・資料のリスト（ホームページを参考にした場合はサイト名とURL）をレポート末尾に記してください。

＊１、＊２……本学のホームページからダウンロードできます。

オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡しします。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。選択した課題について、どのように取り組み、何を考え、どのような力がついたのか等を説明していただくとともに、課題や志望理由書等の出願書類、本学科の学びに関連する知識・興味等について質問します。

評価方針・評価配分

方　式	配　分
A	発表　30点／個別面接　50点／志望理由書・調査書　20点
B	課題　30点／個別面接　50点／志望理由書・調査書　20点

◎特に強く重視して評価する　○強く重視して評価する　△評価している

学力の３要素		評価項目	発表（A方式）	課題（B方式）	個別面接	志望理由書	調査書
		配点（100点）	30点	30点	50点	20点	
知識・技能	1	入学後の修学に必要な基礎学力（特に、英語・国語・数学）を有する		△		△	◎
	2	自身の考えを適切に表現し、他者に伝えることができる能力を有する	○		◎	○	
	3	社会の出来事に関する情報を正しく収集・活用できる力を有する	◎	◎	◎		
思考力・判断力・表現力	1	多様化・複雑化する社会の出来事を理解するために必要となる論理的思考力を有する	◎	○	○	○	
	2	自分とは異なった他者の価値観を認め、寄り添うことができる			○		
	3	日々の生活のなかで疑問をもつ力を有する	△	○	◎	○	
主体性・多様性・協働性	1	入学後の修学に対して積極的に取り組み、自己研鑽しようとする意欲がある			○	◎	
	2	他者と協働する意欲をもち、またその基礎的能力を有する			○		○
	3	課題に対して主体的に取り組むことができる	○	◎	○		△

幼 児 教 育 学 科

選抜方法

次の「B」または「C」のいずれかの方式を選択してください。　※Ⅰ期は、「C方式」のみとなります。

B まなび活動方式

■事前レポート（文字数：800字以上1000字以内）

以下の課題から１つを選択してレポートを作成し、出願書類に同封の上、提出してください。

課題A　子ども時代に子どもはどのような経験をすることが望まれるのか例を挙げて説明し、それに対するあなたの意見を述べてください。

課題B　あなたの保育所や幼稚園での生活の経験を振り返り、子どもにとっての保育者とはどのような存在なのか、あなたの意見を述べてください。

【課題の形式】

- 課題の作成には、原稿用紙（縦書き・400字詰め）を使用し、手書きで記入してください。
- 原稿用紙の冒頭に課題のタイトル・高校名・氏名を記入してください。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。面接で使うメモの持ち込みは可能です。志望理由書の内容や以下の内容等に関して質問します。

- 事前レポートの内容について
- 高校までの学習内容（人文・社会科学及び自然科学）について
- 子どもへの関心について
- ボランティア等の課外活動、部活動や生徒会活動、資格取得等について
- みんなで協力して何かを成し遂げたことや企画して実践した経験について

C アドミッション・オフィス方式

■作文（時間：60分、文字数：800字以内）

※作文の課題は、試験実施当日に出題します。

短い文章や絵本を読んだり、写真等を鑑賞した後、それに関わる考えを書いていただきます。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。高校までの学習内容（人文・社会科学及び自然科学）、子どもへの関心、志望理由書の内容等に関して質問します。また、みんなで協力して何かを成し遂げたことや企画して実践した経験について具体的にお話をしていただき、それについての質問もします。

評価方針・評価配分

方　式	配　分
B	事前レポート　30点／個別面接　50点／志望理由書・調査書　20点
C	作文　30点／個別面接　50点／志望理由書・調査書　20点

◎特に強く重視して評価する　○強く重視して評価する　△評価している

学力の３要素		評価項目	事前レポート・作文	個別面接	志望理由書	調査書
		配点（100点）	30点	50点	20点	
知識・技能	1	人間教育に必要な幅広い教養を身につけるために、高校までのすべての教科に関する基礎的な知識・技能を身につけている				○
	2	テーマにそって論理的に考えることができる	◎			
	3	子どもや幼児教育について自ら学ぼうとする意欲をもっている		◎		
思考力・判断力・表現力	1	自分の考えを的確に文章で表現する力を身につけている	○		△	
	2	他者の意見を受け入れながら自分の意見も伝えることができる		◎		
	3	人と協力をして物事を進めていく力を身につけている		◎		
主体性・多様性・協働性	1	幼児教育学科の教育理念を理解している		◎	○	
	2	自分の考えを文章で表現することができる	◎		△	
	3	基本的な社会性（基本的生活習慣や態度、言葉遣い）を身につけている		◎		

児 童 教 育 学 科

選抜方法

「B」方式での受験となります。

B まなび活動方式

■課題

以下の❶❷の中から選択して受験することができます。

❶ 体験講座型シート

オープンキャンパスで受講した本学科の体験講座を通して学んだことを、大学においてどのように活かしていきたいですか。アドミッション・ポリシーの３つのうち１つを選び、そのことにふれながら「体験講座型シート*1」に記入し、出願書類に同封の上、提出してください。

❷ 活動アピール型シート

高校での授業またはそれ以外の活動（学校行事や部活動等）を通して学んだことを、大学においてどのように活かしていきたいですか。アドミッション･ポリシーの３つのうち１つを選び、そのことにふれながら「活動アピール型シート*2」に記入し、出願書類に同封の上、提出してください。

【アドミッション・ポリシー　～児童教育学科が求める学生像～】

1．自分のよさを伸ばしたい人
2．子どもの喜びを自分の喜びとする人
3．知的好奇心に富み、学び続ける力を備えている人

＊1、＊2……本学のホームページからダウンロードできます。
オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡しします。

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。１分程度の自己PRをしていただき､その後､提出したシート(「体験講座型シート」または「活動アピール型シート」)の内容について、お話ししていただきます。また、志願理由書の内容や発表内容等に関する質問もします。

評価方針・評価配分

方　式	配　分
B	課題　40点／個別面接　40点／志望理由書・調査書　20点

◎特に強く重視して評価する　○強く重視して評価する　△評価している

学力の３要素		評価項目	課題	個別面接	志望理由書	調査書
		配点（100点）	40点	40点	20点	
知識・技能	1	小学校教員免許や特別支援学校教諭免許、幼稚園教諭免許、中学校・高等学校教員免許（英語）の取得希望者で、取得に必要な高校までの教科・科目の基礎を身につけている	△			△
	2	会話表現や文章表現に必要な国語の基礎的な知識を身につけている	○	○	○	
	3	教育に必要な幅広い教養を身につけるために、高校までの全ての教科・科目に関する基礎的な知識を身につけている	△			△
思考力･判断力･表現力	1	自己を分析し、他者に対して自己についてアピールすることができる		○	○	
	2	質問や発問に対して臨機応変に答えることができる		○		
	3	与えられたテーマについて必要となる情報を想起し、整理し、自分の考えを伝えることができる	◎	◎	○	
主体性･多様性･協働性	1	自ら考え行動することができる	○	◎	○	
	2	集団の中で他者の考えを受け入れながら自分の考えも他者に伝えることができる		△		
	3	課題に対して他者と協働して取り組むことができる			△	

心 理 学 科

選抜方法

次の「A」または「C」の方式での受験となります。　※期によって選抜方式が異なりますのでご注意ください。

A 探究学習アピール方式（※Ⅱ期～Ⅳ期）

■発表

「探究学習」で得られた成果を発表していただきます。

【資料作成について】

発表資料には　①何を知りたかったのか、②それを知るために何をしたか、③どのような結果が得られたか、④得られた結果から①について何が分かったか、を書いてください。

※探究学習の内容が心理学と関連している必要はありません。

※発表資料は電子媒体(PowerPointやPDFデータ等)で作成し、A４サイズに印刷して、出願書類に同封の上、提出してください。

■個別面接（時間：発表含め20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。面接で使うメモの持ち込みは可能です。大学パンフレットを読んで、学科の学びについて自分なりの理解を深めてきてください。また、面接では、探究学習の発表内容、志望理由書の内容、大学での学びと卒業後の進路とのつながり等に関して質問します。

C アドミッション・オフィス方式（※Ⅰ期のみ）

■小論文（時間：80分（映像20分＋小論文作成60分）、文字数：800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

心理学に関する基本的な内容の映像を視聴し、その内容の要約と内容に関する課題について述べていただきます。

映像視聴の際はメモを取ることが可能です。メモ用紙を配布します。

■個別面接（時間：発表含め20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。面接で使うメモ・発表資料の持ち込みは可能です。

大学パンフレットを読んで学科の学びについて自分なりの理解を深めてきてください。

以下の３つの題材から１つ選び、発表してください。(時間：５分)

①今まで読んだ本のなかで、心に残った１冊を選び、本の内容と本から学んだことについての紹介

②心理学科で学びたいテーマについての具体的な説明

③将来つきたい職業について、大学４年間の学びをどう活かしたいか自分なりの説明

その後、志望理由書の内容や発表内容、将来希望する進路と学科での学びとのつながり等に関して質問します。

評価方針・評価配分

方　式	配　分
A	発表　40点／個別面接　40点／志望理由書・調査書　20点
C	小論文　40点／個別面接　40点／志望理由書・調査書　20点

◎特に強く重視して評価する　○強く重視して評価する

学力の３要素		評価項目	発表（A方式）	小論文（C方式）	個別面接	志望理由書	調査書
		配点（100点）	40点	40点	40点	20点	
知識・技能	1	心理学の学びや養護教諭免許、公認心理師など資格取得に必要な高校までの教科・科目に関する基礎的な知識を身につけている				○	
	2	「人の心と行動」に関する課題について問題点を見つけ、様々な人の生き方や考え方を尊重した改善方法を考えることができる			◎		
	3	客観的なデータや資料を分析するための基礎的な知識（特に、国語、数学、英語など）を身につけている					○
思考力・判断力・表現力	1	「人の心と行動」に関する課題について資料（文章、データなど）を読み取り、問題点を見つけることができる		◎			
	2	他者の考えを理解するとともに、自身の考えを適切に表現し、誰とでも対話し、協力して行動できる能力を有する			◎		
	3	社会における諸問題を解決するために、様々な視点から物事を考え、他者の意見を取り入れながら適正な判断をくだすことができる	○	○			
主体性・多様性・協働性	1	入学後の修学に必要な基礎学力（国語・数学・英語・生物・化学・日本史）を元にして、課題に対して積極的に取り組むことができる	◎	◎			○
	2	様々な人の生き方や考え方を大切にし、他者を支援したいという共感的態度を有する			◎	○	
	3	社会的課題に興味を持ち、自ら積極的に関わろうとする態度を有する	○	◎			

文芸文化学科

選抜方法

次の「A」または「C」のいずれかの方式を選択してください。

A 探究学習アピール方式

■発表

「探究学習」の授業等で培った成果について発表していただきます。

【資料作成について】

発表資料には、①研究テーマ、②研究概要、③自分の役割、④まとめ（成果・結論等）、⑤自分にとって学びとなったこと、を書いてください。

※探究学習の内容が文学・芸術学と関連している必要はありません。

※発表資料は電子媒体(PowerPointやPDFデータ等)で作成し、A４サイズに印刷して、出願書類に同封の上、提出してください。

■個別面接（時間：発表含め20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。以下の内容等に関して質問します。

- 発表の内容について
- 事前に提出された調査書・志望理由書の内容について
- 文化や芸術、ことばやコミュニケーション等への関心やそれらについての基礎的な知識について
- 学科での学びを卒業後どのように活かしたいか、また、卒業後どのような進路を考えているか、といった将来について

C アドミッション・オフィス方式

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

与えられた文章を読み、あなたの考えを述べていただきます。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。以下の内容等に関して質問します。

- 事前に提出された調査書・志望理由書の内容について
- 文化や芸術、ことばやコミュニケーション等への関心やそれらについての基礎的な知識について
- 学科での学びを卒業後どのように活かしたいか、また、卒業後どのような進路を考えているか、といった将来について

評価方針・評価配分

方　式	配　分
A	発表　30点／個別面接　40点／志望理由書・調査書　30点
C	小論文　30点／個別面接　40点／志望理由書・調査書　30点

◎特に強く重視して評価する　○強く重視して評価する

学力の３要素	評価項目		発表（A方式）	小論文（C方式）	個別面接	志望理由書	調査書
	配点（100点）		30点	30点	40点	30点	
知識・技能	1	文化・芸術を追究し幅広い教養の修得のために、すべての教科・科目に関する基礎的な知識・技能を身につけている					◎
	2	文芸文化学科での専門的な学修や、中学・高等学校教員免許状（国語）に関する学修を行うために必要となる基礎的学力を身につけている			○		○
	3	高等学校の「現代の国語」「言語文化」において達成すべき日本語力を用いて、会話表現や文章表現に関する基礎的知識を身につけている	◎	◎	◎	◎	
思考力・判断力・表現力	1	幅広い領域に興味・関心を持ち、自ら課題を設定することができる	○	○	○	○	
	2	必要な情報を整理し、論理的にまとめることができる	◎	◎	○	○	
	3	固定観念にとらわれることなく、多様な意見を踏まえながら、自らの意見を表現することができる	◎	○	○		
主体性・多様性・協働性	1	文化・芸術について自ら考え学ぼうという意欲がある		○	◎	◎	
	2	多様な文化的背景を持つ他者を尊重し、異なる考えを受け入れつつ、自らの意見を表現することができる	○	○	○		
	3	正解がない課題に対して、他者と意見を交換することで、よりよい価値を生み出す意欲がある			◎	○	

健 康 栄 養 学 科

選抜方法

次の「B」または「C」のいずれかの方式を選択してください。

B まなび活動方式

■発表（時間：５分程度）

個別面接のはじめの５分間で発表（自己アピールのプレゼンテーション）をしていただきます。以下のようなまなびや活動において一定の目標を達成したときに、どのように取り組み、何を学び、どのような力をつけたのか等をアピールしてください。

【発表内容の例】

- 部活・クラブ活動などにおける大会・コンクール・展覧会でのパフォーマンスの写真や動画、記録など
- 探究学習に取り組んだ際の活動内容のプレゼンテーション
- 生徒会などにおいて活動した内容のプレゼンテーション
- 学校外での諸活動（クラブ、ボランティアなど）の内容のプレゼンテーション
- 趣味や特技、各種資格取得・検定などで目標を達成した内容の写真や動画を用いたプレゼンテーション
- 留学や海外経験の内容のプレゼンテーション

資料や作品、道具、機器（タブレット、パソコン）を持参しても構いませんが、本学で準備することはできません。運搬、管理、セッティングは全て受験者が行うこととします。また、セッティングの時間も発表の時間に含めます。

【参考】過去の発表方法の事例

スケッチブックによる紙芝居、タブレットでの写真紹介、楽器演奏、ダンス、歌唱等

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。
プレゼンテーションの内容、志望理由書の内容、健康づくりや食生活への関心等に関する質問をします。

C アドミッション・オフィス方式

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

小論文の課題は、以下の通りとします。試験実施当日に、あなたの考えを述べていただきます。
「現代の日本における食や健康に関する課題を一つあげ、それについて若い世代がどのようなことに取り組んだらよいか、あなたの考えを述べてください。」

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。
志望理由書の内容、健康づくりや食生活への関心等に関する質問をします。

評価方針・評価配分

方　式	配　分
B	発表　30点／個別面接　50点／志望理由書・調査書　20点
C	小論文　30点／個別面接　50点／志望理由書・調査書　20点

◎特に強く重視して評価する　○強く重視して評価する　△評価している

学力の３要素		評価項目	発表（B方式）	小論文（C方式）	個別面接	志望理由書	調査書
		配点（100点）	30点	30点	50点	20点	
知識・技能	1	栄養士として必要な知識を理解するための基礎的学力を有し、健康づくりに生かす能力を身につけたいという意欲がある	○	○	○	○	○
	2	五感を生かした非言語コミュニケーションに興味を持ち、積極的に鍛えたいという意欲がある	○		◎	△	
	3	集団の中で他者の意見を共感、理解しながら物事をまとめることができる			△	△	△
思考力・判断力・表現力	1	資料（文章・データ等）から課題や問題点を考えることができる		◎			△
	2	他者の意見を取り入れながら自分の考えを表現することができる	◎	◎	◎	△	
	3	課題や問題点に対する解決策の必要性を判断できる	◎	◎	○	△	△
主体性・多様性・協働性	1	課題に対して自分で考え、行動することができる	◎	○	◎	△	△
	2	多様な人々と協働して取り組むことができる			◎	△	△
	3	すべての人に対して健康づくりに役立てるコミュニケーション能力を向上させたいという意欲がある			◎	△	

食物栄養学科

選抜方法

「C」方式での受験となります。

C アドミッション・オフィス方式

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。
食や栄養、健康に関しての問題文が提示され、その内容を自筆でまとめる課題です。

■個別面接（時間：15～20分）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。高校生活や志望理由書の内容、管理栄養士、栄養を学ぶために必要な計算力、生物や化学の基礎的な知識等に関する質問をします。

〈個別面接における補足事項〉

◎栄養を学ぶために必要な計算力、生物や化学の基礎的な知識についての詳細

栄養学を学ぶためには、計算力（パーセントや比率等の濃度計算）、生物（生物基礎）、化学（化学基礎）は必要な単元です。
以下に記載した単元の詳細は、大学の専門科目と結びつき、入学後の講義についていくのに最低限必要な内容です。
面接では、簡単な計算や以下の内容に関する教科書の太字を中心に質問します。

【化学基礎】

- 元素記号と元素の周期表：元素番号１から20番までの元素の特徴と元素記号
- イオンの生成と表し方：陽イオン、陰イオン、主なイオンの名称とイオン式
- 結合について：イオン結合、共有結合、金属結合は、どのような仕組みで原子が結びついているか
- 溶液の濃度：水溶液のモル濃度、質量パーセント濃度
- 酸と塩基：強酸、弱酸、強塩基、弱塩基の分類

【生物基礎】

- 生物の特徴：真核細胞の構造、細胞小器官の名称と働き、ATPの役割、体内の化学反応における酵素の役割、呼吸の反応
- 遺伝子：DNAの構成単位、遺伝情報の流れ（転写、翻訳、タンパク質の合成）、遺伝子の発現
- 体内環境：恒常性（ホメオスタシス）、血液・組織液・リンパ液の流れ、赤血球・白血球・血小板の役割
  肝臓や腎臓の働き、自律神経系の働き、主なホルモンとその働き、血糖の調整の仕方
- 免疫：自然免疫にかかわる細胞としくみ、適応免疫（獲得免疫）にかかわる細胞としくみ、抗原と抗体

評価方針・評価配分

方　式	配　分
C	小論文　40点／個別面接　50点／志望理由書・調査書　10点

◎特に強く重視して評価する　○強く重視して評価する　△評価している

学力の３要素		評価項目	小論文	個別面接	志望理由書	調査書
		配点（100点）	40点	50点	10点	
知識・技能	1	食・栄養・健康に関心を持ち、管理栄養士として必要な知識を理解するための、高校までの基礎的学力を有している	○	◎		○
	2	他者を理解し、思いやる力を有している		◎	○	△
	3	多角的に物事をとらえようとする力を有している	◎	○		△
思考力・判断力・表現力	1	食・栄養・健康に関心を持ち、自分の考えを、的確でわかりやすい文章や言葉で伝えることができる	◎	○	○	△
	2	他者を尊重する態度が見られる		◎	○	△
	3	課題や問題点を見つけ、改善するための考えを伝えることができる	◎	○		△
主体性・多様性・協働性	1	向上心を持ち、主体的に取り組む事ができる	△	◎	○	△
	2	集団の中で自分の考えを他者に伝えることができる		◎	○	△
	3	課題に対して改善のための行動を実践したことがある		◎	△	△

食品開発学科

選抜方法

次の「B」または「C」方式での受験となります。　※期によって選抜方式が異なりますのでご注意ください。

B まなび活動方式（※Ⅱ期～Ⅳ期）

■事前レポート（文字数：800字程度）

以下のテーマについて、レポートを作成し、出願書類に同封の上、提出してください。
「食に関連する問題提起とその解決案」または「新しい商品（食品）開発の提案」について、あなたの考えを述べていただきます。

【課題の形式】

- レポートの様式は自由です。書式は、PowerPoint・Word等を利用し、A４サイズで２ページ以内で作成してください。
- 画像やグラフ等も使用してかまいません。
- レポートの冒頭に、課題タイトル（自由）・高校名・氏名を記入してください。
- 参考文献は最後に記してください（ホームページの場合は著者、サイト名、URLを入れてください）。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。個別面接は対面とオンラインで選択ができます。事前レポートの内容や志望理由書の内容に関して質問します。

※オンライン面接を選択された方には、出願期間終了後に、登録されたメールアドレスへZoom面接の詳細（マニュアル等）をご案内いたします。

〈用意する機器・環境〉

①使用する端末	カメラ付きデスクトップパソコンまたはノートパソコン（推奨） スマートフォン、タブレット
②イヤホン・マイク	イヤホンの使用は任意。使用する際は、音声の入出力（通話）が可能なセッティングをすること。 マイクはパソコン内部または外部接続されたマイク
③インターネット回線	受験をする部屋で、オンライン面接に必要なインターネット回線を確保してください。

- 面接はカメラ・音声をONにしていただきますので、自宅や学校など、通信環境が整う場所を確保してください。試験時間中は、受験生本人のみで、他の誰も入ってこない部屋で受験してください（インターネットカフェ、レストランなどの静穏が保証されない環境での受験は不可）。不正防止のため、周囲の環境を映していただく場合があります。
- 試験３日前までに、当日使用する機器を使用して、送られるマニュアルに沿って事前接続テストを実施してください。事前接続テストを実施した部屋と試験当日の部屋については同じ部屋を使用してください。事前接続テストに失敗し、解決が難しい場合は入試課（TEL：０４８－４２３－０５８３）までご連絡ください。

C アドミッション・オフィス方式（※Ⅰ期のみ）

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。
食に関する課題について、あなたの考えを述べていただきます。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を対面にて行います。志望理由書の内容や食の科学を学ぶために必要な生物や化学の基礎的な知識、食等に関する質問をします。

評価方針・評価配分

方　式	配　分
B	事前レポート　40点／個別面接　40点／志望理由書・調査書　20点
C	小論文　40点／個別面接　40点／志望理由書・調査書　20点

◎特に強く重視して評価する　○強く重視して評価する　△評価している

学力の３要素		評価項目	事前レポート・小論文	個別面接	志望理由書	調査書
		配点（100点）	40点	40点	20点	
知識・技能	1	高等学校卒業レベルの基礎学力を有している				◎
	2	食の科学を学ぶために必要な生物や化学の基礎的な知識を有している		△		○
思考力・判断力・表現力	1	多面的で論理的な思考力を有している	◎			
	2	倫理観が高く、責任ある行動や発言をすることができる		○		
	3	自分の考えや取り組みの成果等を論理的に表現し、他者に伝えることができる		◎	◎	
主体性・多様性・協働性	1	向上心を持ち、自主的、継続的に学修に取り組む意欲を有している		◎	○	
	2	自ら考え、積極的に行動することができる		○		
	3	コミュニケーション能力を有し、他者との協同作業を円滑に行うことができる		○		

人 間 福 祉 学 科

選抜方法

「B」方式での受験となります。

B まなび活動方式

■課題

以下の❶❷の中から選択して受験することができます。

❶ 体験講座型シート

オープンキャンパスで受講した本学科の体験講座について、「体験講座型シート*1」を出願書類に同封の上、提出してください。

＊1……本学のホームページからダウンロードできます。オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡しします。

❷ 事前レポート（文字数：800字程度）

次の２つの課題から１つを選択して、レポートを作成し、提出してください。

課題A 関心のある最近のニュースやテレビ番組、新聞記事等から、福祉の課題に関するものの概要を記述し、そのことに対してあなたの意見を述べてください。

【参考】 今までに提出されたレポート課題

児童虐待について、子どもの貧困とこれから、「心のバリアフリー」の実現、認知症と超高齢社会等

課題B これまでに参加した社会福祉にかかわる体験やボランティア活動体験等があれば、その内容と活動の情報を記述し、福祉に求められていることは何か意見を述べてください。

【課題の形式】

- 課題の作成には、原稿用紙（縦書き・400字詰め）を使用してください。
- 原稿用紙の冒頭に、課題のタイトル・高校名・氏名を記入してください。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。志望理由書の内容や以下の内容等に関して質問します。

- 事前に提出された課題の内容について
- 日本の福祉の現状に関する知識について
- 専門職及び資格について

評価方針・評価配分

方　式	配　分
B	課題　40点／個別面接　40点／志望理由書・調査書　20点

◎特に強く重視して評価する　○強く重視して評価する

学力の３要素	評価項目		課題	個別面接	志望理由書	調査書
	配点（100点）		40点	40点	20点	
知識・技能	1	人間の尊厳と基本的人権の尊重を踏まえ、社会福祉の法や制度面についての基本及び支援を必要とする人々への支援に関心をもち、高校までに必要な基本的知識を有している	○			○
	2	支援を必要とする人々に対するコミュニケーションの重要性を理解し、他者とかかわることができる	○	◎		○
	3	乳幼児から高齢者までの生涯にわたる生活課題や地域課題を見出し、人権尊重の重要性を理解している	◎	◎		○
思考力・判断力・表現力	1	援助・支援にあたる論理的思考力について高校までに必要な基本的知識を有しており、自身の言葉や文章で表現することができる	◎	◎	○	
	2	他者との関わりから自ら学び、思考する態度・姿勢を有している	○	◎	○	
	3	自分が体験したことや得られた知識を分かりやすく他者に表現し、社会に発信しようとする志向性を有している	◎	◎	○	
主体性・多様性・協働性	1	主体的に広く社会福祉の課題に関心を持ち、解決へ向けた方法の提案や行動につなぐことのできる専門性と倫理の重要性を理解しており、志向性を表現することができる	○	◎		
	2	自身の考えを伝えあい、多様な価値観や立場を認めながら、協働に向けて、自らの考えや集団の考えを高める態度・姿勢を有している	○			
	3	人間の尊厳と基本的人権の尊重という社会福祉学の基本的理念をふまえて、地域社会・福祉社会形成へむけて自ら参画しようとする志向性を有している	◎			

Ⅴ 出願について

❶ 出願の注意点

各出願書類		出願の注意点
1	**インターネット入学志願票** 各自プリンターから出力	●「インターネット出願手順」（18・19ページ）を参照のうえ、入学志願票を作成してください。 ●顔写真データについては、以下のことに注意して用意してください。 ❶アップロードできるファイル形式は、jpeg、png、bitmap、gifのみ。 ❷アップロードできるデータサイズは、10MBまで。 ❸出願前３か月以内に撮影した正面向、上半身、脱帽、背景なし、のカラー写真データであること。 ❹写真データは縦長であること（比率は縦４：横３が望ましい）。 なお、使用できない写真の例は以下のとおりです。 不鮮明なもの、背景が暗いもの、顔が横向きのもの、複数名で写っているもの、画像に加工を施しているもの等。 ●検定料の支払完了後、「入学志願票」等をＡ４サイズで印刷します。
2	**調査書等**	●<u>高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者および卒業した者</u> 出身学校長が証明した「調査書」（開封無効）を提出してください。 ※調査書は、発行までに時間を要する場合があります。出願期間前までには、必ず用意してください。 ※３か月以内に発行したものを提出してください。 ●<u>高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者および合格見込み者</u> 「合格成績証明書」を提出してください。（合格見込者は「合格見込成績証明書」） ●<u>高等学校卒業後５年以上経過する等の理由により、高等学校から調査書の発行が不可能な者</u> 「卒業証明書」＋「単位修得証明書または成績証明書」を提出してください。 ※単位修得証明書または成績証明書が発行できない場合は「保存期間経過証明書」を提出してください。 ※万が一、出願期間までに発行が間に合わない場合は、入試課までご連絡ください。
3 ※1	**志望理由書** 本書綴じ込み書類	●受験者本人が記入して提出してください。 ●人間福祉学科はコースも記入してください。 ●書き損じた場合は、本学のホームページ（受験生応援サイト）からダウンロードしてください。 ●Ａ４両面印刷してください。難しい場合は、片面印刷で構いません。
4 ※2	**提出課題（学科・出願方式により異なる）**	**「❹各学科の概要」（６～15ページ）も併せてご確認ください。** **〈社会情報デザイン学科〉** Ⓐ探究学習アピール方式の場合、発表資料を提出 Ⓑまなび活動方式の場合、以下の❶❷❸の中から選択した課題を提出 ❶オープンキャンパス体験講座の「体験講座型シート＊」 ❷取得資格の証明書（コピー）および「資格取得実績シート＊」 ❸事前レポート課題（課題テーマは７ページ参照） **〈幼児教育学科〉** Ⓑまなび活動方式の場合、事前レポート課題を提出（課題テーマは８ページ参照）

（次のページにつづきます）

4 ※2	**提出課題 （学科・出願方式により異なる）**	**〈児童教育学科〉** 以下の❶❷の中から選択した課題を提出 ❶オープンキャンパス体験講座の「体験講座型シート＊」 ❷「活動アピール型シート＊」 **〈心理学科〉** **A**探究学習アピール方式の場合、発表資料を提出 **〈文芸文化学科〉** **A**探究学習アピール方式の場合、発表資料を提出 **〈食品開発学科〉** **B**まなび活動方式の場合、事前レポート課題を提出（課題テーマは14ページ参照） **〈人間福祉学科〉** 以下の❶❷の中から選択した課題を提出 ❶オープンキャンパス体験講座の「体験講座型シート＊」 ❷事前レポート課題（課題テーマは15ページ参照） ＊本学のホームページ（受験生応援サイト）からダウンロードできます。 ＊オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡しします。 **◆提出方法** **A**探究学習アピール方式…A４サイズで印刷し、出願書類に同封してください。カラー、白黒どちらでも構いません。発表用の電子媒体資料をUSBメモリに保存時し、試験当日に持参してください。 **B**まなび活動方式……各種シート・事前レポートを出願書類に同封してください。 ※健康栄養学科の自己アピールにおいて資料等を使用する場合は、試験当日に持参してください。出願時の提出は不要です。 ※**C**アドミッション・オフィス方式では提出課題はありません。
5	**出願用封筒** **市販封筒** **または** **本書同封の封筒**	●封筒貼付用宛名シートを出力し、市販の封筒（角形２号サイズ）または本書同封の封筒に貼付してください。必要書類を同封の上、特定記録・速達郵便にして出願期間内に最寄りの郵便局から郵送してください。（出願期間締切日必着）

※１、※２は**総合型選抜体験会成績利用方式で出願される方は提出不要です。**

●本学が必要と判断した場合には、上記の他にも書類・証明書を提出していただくことがあります。

●提出された出願書類は、どのような場合でも返却できません。

●出願書類等に虚偽の記入や改ざんが認められた場合は、受験資格を失います。

インターネット出願ができない方は、入試課までお問い合わせください。
（入試課／☎048-423-0583）

② インターネット出願手順

ご利用にあたっては、受験生本人のメールアドレス・パソコン（インターネット接続済）・プリンター（A４出力）が必要です。
出願内容の登録は、各入試の出願開始日前日の10：00から出願最終日の14：00まで可能です。

Step 1 インターネット出願サイトへアクセス

インターネット出願サイト　**https://e-apply.jp/ds/jumonji-n/**
または、
大学ホームページ（受験生応援サイト）　**https://www.jumonji-u.ac.jp/jumonji-style/**　からアクセス

Step 2 出願内容の登録

①画面の手順や留意事項を必ず確認してください。
②画面の案内に従って出願内容の選択、必要事項を入力してください。出願内容の登録後に表示される受付番号を必ず控えてください。

受付番号（12桁）	

③検定料のお支払い方法を選択してください。お支払いに必要な情報（お客様番号、確認番号、お支払い期限など）を必ず控えてください。

お客様番号（11～13桁）		確認番号（6桁）		お支払い期限	

Step 3 検定料のお支払い

コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかの方法で検定料を払い込んでください。

利用可能な支払方法

コンビニエンスストア	ネットバンキング、郵便局・銀行ATM	クレジットカード
セブン-イレブン / LAWSON / FamilyMart / MINISTOP / デイリーヤマザキ / Seicomart	Pay-easy / 楽天銀行 / 住信SBIネット銀行 / PayPay銀行 / じぶん銀行	MUFG CARD / DC / UFJ Card / NICOS / VISA / mastercard / JCB / AMERICAN EXPRESS

■コンビニエンスストア

セブン - イレブン	デイリーヤマザキ（ヤマザキデイリーストアー）	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い／チャージ（コンビニでお支払いPayment/Charge）」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える	「お客様番号（11桁）」入力	「お客様番号（11桁）」入力	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号（6桁）」入力	「確認番号（6桁）」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください		レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る		払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る		

■銀行ATM

Pay-easy利用 ATM
ペイジー対応銀行 ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。
※画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

（次のページにつづきます）

Step 4

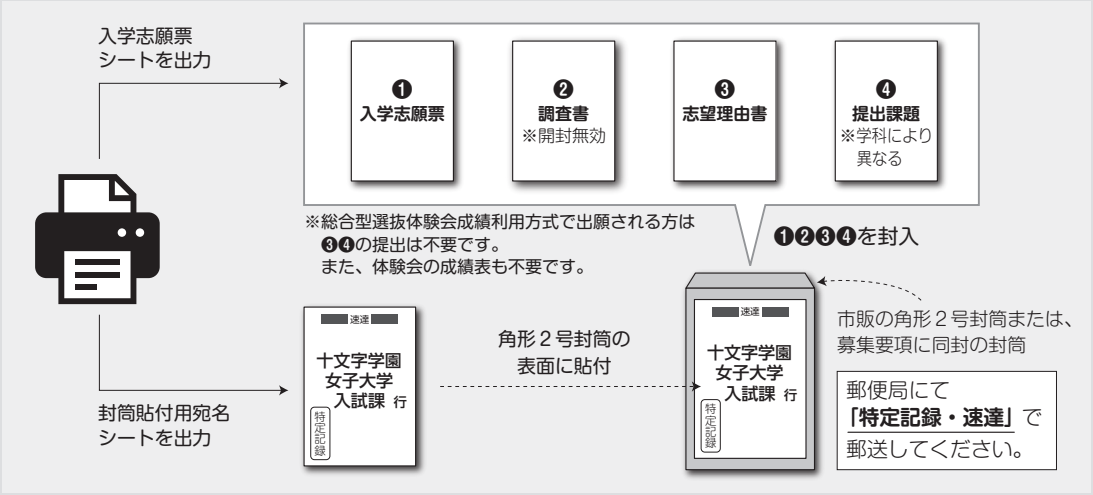
各帳票をプリンターにてA4サイズで印刷

検定料の支払い完了後に受信する「出願サービス 支払完了のご案内」メールに記載されたURLにアクセスして「インターネット入学志願票」と「宛名シート」を印刷してください。
＊ページの拡大／縮小は「なし」で印刷してください。
＊「自動回転と中央配置」にチェックを入れて印刷してください。

Step 5

出願書類の提出

「インターネット入学志願票」は、他の必要書類（調査書等）と併せて郵送（特定記録・速達）してください。<u>出願書類を郵送して出願完了</u>となります。インターネット登録が完了していても出願は完了していませんので注意してください。



＊郵送で出願期間締切日に間に合わない場合、事前に連絡の上、大学の窓口に提出してください。
窓口提出は、平日17：00まで、土曜13：00までとなります。

Step 6

出願完了

受験票は、出願書類を確認・受理した後、試験日の３日前にインターネット出願時にご登録いただいたメールアドレスに受験票発行通知が届きます。
出願書類に不備があった場合のみ、大学から連絡します。

- 出願内容の登録完了後の変更は一切できませんので、入力した内容を十分に確認してください。
- 検定料の支払い前に出願内容の誤りに気付いた場合は、検定料を納入せずに、もう一度「Step 2 出願内容の登録」からやり直してください。

③ 検定料・手数料について

【検定料・手数料】

検定料	35,000円	システム手数料	1,045円

※納入された検定料は、どのような場合でも返還できません。

(1) 検定料の免除について

次の方は、検定料が免除となります。①、②の手続き等の詳細は出願前に入試課にお問い合わせください。
③、④は申請不要です。出願時にインターネット出願サイトで検定料が免除されていることを確認してください。
①十文字高等学校卒業生（見込み者含む）
②十文字学園女子大学短期大学部および十文字学園女子大学の卒業生（見込み者含む）
③総合型選抜体験会に参加した者（総合型選抜Ⅰ期～Ⅲ期に出願した場合のみ免除）
④総合型選抜を再受験する者（２回目以降）

(2) 紹介による検定料割引について

十文字学園女子大学および十文字学園女子大学短期大学部卒業生の紹介、在学生の家族（姉妹、母など）が受験する場合、検定料35,000円が20,000円になります。なお、お支払いの際にはシステム手数料（665円）がかかります。手続等の詳細は、出願前に本学ホームページ（受験生応援サイト）をご確認のうえ「卒業生・在学生紹介入力フォーム」からお申込みください。

④ 本学学校推薦型選抜（指定校制）との併願について

本学では、総合型選抜と学校推薦型選抜（指定校制）について、同一学科に限り併願を認めています。
総合型選抜に出願後（合格発表後も含む）、学校推薦型選抜（指定校制）の推薦者に決まった場合、総合型選抜の出願を取り下げもしくは辞退することができます。この場合は、入試課までご連絡ください。
改めて学校推薦型選抜のインターネット出願をしていただきますが、総合型選抜出願時に検定料をお支払いいただいている場合は、検定料（35,000円）は徴収しません。検定料が無料になる特別措置のパスワードをお知らせします。
但し、総合型選抜体験会に参加し、検定料免除で出願されている場合は入試種別が異なりますので検定料（35,000円）をお支払いいただく必要がございます。

⑤ 本学一般選抜との併願について

本学では、【総合型選抜Ⅳ期】＋【一般選抜Ｂ日程「英語外部試験利用」】の同時出願が可能です。
ただし、インターネット出願と検定料のお支払いはそれぞれで行っていただきます。調査書は１通の提出で構いません。
詳細は【2027年度　学生募集要項　給付特待チャレンジ入試・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜】にてご確認ください。

Ⅵ 受験から合格発表まで

❶ オンライン受験票の発行・確認

総合型選抜では、オンラインによる受験票を発行します。郵送による受験票の発行は行いません。
オンライン受験票は、出願書類が正しく受理されたという証明書となり、願書受付期間終了後に発行されます。

受験票発行が可能となるのは、試験日の３日前の10：00からとなります。

STEP 1 受験票発行通知の確認

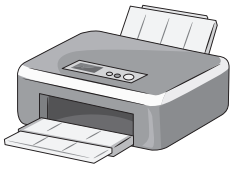
願書受付期間終了後、インターネット出願サイトのマイページに登録したメールアドレスへ受験票発行通知が届きます。
メール本文に記載されているURLよりログインしてください。
メール通知が届かなくても、インターネット出願サイトよりマイページにログインをして、受験票のボタンが表示されていれば、そこから確認・印刷が可能です。

インターネット出願サイト　**https://e-apply.jp/ds/jumonji-n/**

※オンライン受験票を確認するには、インターネット出願サイトに登録した
メールアドレスとパスワード が必要です。

STEP 2 受験票をプリンターにてＡ４サイズで印刷

STEP1でログインした後に、「受験票」ボタンをクリックすると、PDFで表示されます。
市販のプリンター用紙（Ａ４サイズ）で印刷してください。

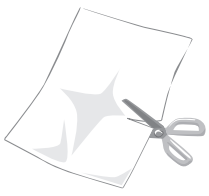


※ページの拡大／縮小は「なし」で印刷してください。
※「自動回転と中央配置」にチェックを入れて印刷してください。

受験票はインターネットによる合否確認で使用しますので、合格発表日まで保管してください。

STEP 3 受験票の準備

Ａ４サイズで印刷すると、受験票の他に「受験上の注意」と「試験会場案内」が印刷されます。
「受験票」部分を切り取り線に沿って切り離してください。
受験票は試験日に必ず持参してください。



〔インターネット出願サイト及び操作に関するお問い合わせ〕
「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター　TEL：0120-202079（出願期間中は24時間対応）

〔受験票の内容に関するお問い合わせ〕
入試課　TEL：048-423-0583（平日９：00～17：00、土曜９：00～13：00）

② 受験上の注意

試験前日までの注意事項		●試験会場までの経路、所要時間等を確認してください。
試験当日の注意事項		●集合時間までに試験室に入り、受験票に記載されている受験番号の席に着席してください。 ●試験当日、体調不良（発熱、咳、風邪の症状、倦怠感等）がある場合は、募集入試部までご連絡ください。
遅　　刻		●遅刻者は、試験開始後20分以内であれば受験を認めます。 ●天災等不可抗力による遅刻の場合は、集合時間までに募集入試部までご連絡ください。 大学に到着したら必ず総合案内所に立ち寄り、指示に従ってください。
受験に必要な持ち物	**受験票**	●受験票は必ず持参し、机上に置いてください。 ●受験票を忘れた場合は、試験開始前に総合案内所に申し出て仮受験票の交付を受けてください。
	筆記用具	●鉛筆またはシャープペン、消しゴム
	USBメモリ（発表資料）	●社会情報デザイン学科、心理学科、文芸文化学科で「A探究学習アピール方式」を選択・受験される方は、発表用の電子媒体の資料をUSBメモリに保存して、持参してください。発表用データのファイル名は「受験番号　氏名」としてください。
	時計	●計時機能のみの時計は使用可能です。アラーム機能つきの時計は、機能を解除しておいてください。 ●スマートフォン、携帯電話等を時計として使用することはできません。 ●試験室によっては、時計が設置されていない教室もあります。
	ひざ掛け	●使用する際は、試験監督に申し出てください。
使用が認められない物		●下敷き、辞書機能などを兼ね備えた時計、電卓、スマートフォン、携帯電話、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等
探究学習アピール方式発表について		●本学で準備できるパソコンはWindows10（Office2021）、ケーブルはHDMIです。 Macやタブレットをご利用の方は、ご自身の機材を試験当日に持参してください。 変換コネクタ等が必要な場合もご自身でご準備ください。 Macやタブレットを持参の場合、USBメモリへの保存・持参は必要ありません。
不正行為について		❶次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、受験した全ての評価・成績を無効とします。 ●解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。 ●カンニング（試験内容に関する書籍類、メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。 ●他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。 ●試験時間中に電子機器類を使用すること。 ❷上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、❶と同様です。 ●試験場において監督者等の指示に従わないこと。 ●試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。 ●その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
試験時間内の途中退室		●原則として、試験時間内に途中退室することは認めていません。

●試験当日、大学の関係者を装った者が、受験者に対し、試験場外で「合否結果を連絡する。」などと氏名・電話番号等を聞き出し料金を請求する行為を行っていることがあるようです。本学では、試験場周辺及び新座駅などの最寄り駅付近で合否連絡の受付、チラシ配布、各種勧誘などは一切行っておりません。このようなトラブルに関して大学では一切責任を負えませんので、被害に遭わないよう十分注意してください。

●新型コロナウイルス、インフルエンザ等により、やむを得ず欠席する場合には、別日程への振替受験を許可することがあります。試験当日の午前９時までに必ず下記までご連絡ください。

お問い合わせ　　**募集入試部　0120−8164−10**

不測の事態により、入学試験や合格発表等を実施することが困難であると大学が判断した場合には、本学の公式ホームページにて公開します。

十文字学園女子大学ホームページ　https://www.jumonji-u.ac.jp

❸ 合格発表

合格発表は、「インターネットによる合否確認」および「合格通知の郵送」の方法で行います。
電話等による合否結果のお問い合わせには一切応じません。
※掲示による合否の発表は行っておりません。

合否発表サイト

(1) インターネットによる合否確認

パソコン、スマートフォン、携帯電話等を利用して合否結果の確認ができます。

合否発表サイト　https://www.gouhi.com/jumonji/

	試験名称	試験日	発　表　期　間
発表日程	総合型選抜Ⅰ期	10月18日（日）	11月２日（月）10：00～ 11月８日（日）15：00
	総合型選抜Ⅱ期	11月22日（日）	12月１日（火）10：00～ 12月７日（月）15：00
	総合型選抜Ⅲ期	12月13日（日）	12月21日（月）10：00～ 12月27日（日）15：00
	総合型選抜Ⅳ期	２月26日（金）	３月３日（水）10：00～ ３月９日（火）15：00
	＊発表期間外では、合否の確認をすることはできません。 ＊合否の確認には受験番号・誕生月日（４桁）が必要になります。		
注意事項	❶合否発表サイトは、パソコン、スマートフォン、携帯電話等のいずれからでもアクセスできます。URLは共通です。 ❷このサイトは、合格発表日の10：00から７日後の15：00まで利用できます。時間外は見ることができません。サービス開始直後はつながりにくい状態になることが予想されます。その場合は、しばらく時間をおいてからアクセスしてください。 **❸発表画面の合否学科をよく確認してください。** ❹本システムの「誤操作」「見間違え」等を理由とした入学手続きの遅れは認められません。		

(2) 合格通知の郵送

❶合格者には「合格通知」および「入学手続書類」を速達郵便にて郵送します。発表日に発送するため、到着は発表日以降になります。通知の到着後は内容をよく確認してください。

❷不合格者には選考結果の通知は行いませんので、インターネットによる合否照会システムで合否結果の確認をしてください。

❸合格通知の不着、遅延、および内容の異なったものが配達されたことなどを理由とした入学手続きの遅れは認められません。
合格通知の不着または内容の異なったものが配達された場合には、速やかに入試課までお問い合わせください。

❹総合型選抜受験者については、出身学校長宛にも選考結果を通知します。あらかじめご了承ください。

入試課　☎ 048－423－0583

Ⅶ 入学手続きについて

① 入学手続き

「合格通知」に同封されている「学納金等振込用紙」を確認のうえ、指定の入学手続き期間内に最寄りの金融機関窓口に持参し、所定の学納金等を納入してください。ATMまたはインターネットバンキングで手続きされる場合は、**必ず【受験番号】と【合格者カナ氏名】を入力してください。**入力漏れがあると大学側で確認ができず、未納の状態となる場合があります。学納金等の振込みには、別途手数料が必要です。
なお、指定の入学手続き期間内に学納金等を納入しない場合は、入学の意思がないものとみなします。
詳細については入学手続き書類で必ず確認してください。

試験名称		入学手続き期間
総合型選抜Ⅰ期	（専願）	12月１日（火）～12月11日（金）
総合型選抜Ⅱ期	（専願）	12月１日（火）～12月11日（金）
	（併願）	12月１日（火）～12月25日（金）
総合型選抜Ⅲ期	（専願）	12月21日（月）～１月７日（木）
総合型選抜Ⅳ期	（併願）	３月４日（木）～３月12日（金）

② 入学許可

（1）入学許可書

学納金等の納入完了者には「入学許可書」を郵送します。

（2）入学関係書類

「入学関係書類」は、「入学許可書」または「合格通知」に同封して郵送します。（合格の時期により異なります）
「入学関係書類」には、入学式のご案内、入学までに必要な手続き書類などが含まれています。同封の諸注意に基づき作成し、提出期間内に本学へ提出してください。

（3）入学許可の取り消し

高等学校等卒業見込みで本学を受験し、合格した方で、2027年３月末日までに高等学校等を卒業できなかった場合は、大学入学資格を失い、入学許可を取り消します。

③ 入学辞退

総合型選抜Ⅱ期【併願】・Ⅳ期に限り、辞退を認めております。以下に従い手続きをしてください。
なお、総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期【専願】・Ⅲ期は専願のため、原則として辞退はできません。

（1）入学辞退の申し出と必要な書類の提出

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、入試課に電話で申し出てください。
その後、**必要書類の提出により、正式な辞退となります。**
（入試課／☎048－423－0583　平日９:00 ～ 17:00　土９:00 ～ 13:00　日・祝日・年末年始を除く）

書類提出締切日：2027年３月31日（水）13：00まで

❶2027年３月19日(金)までに申し出の場合	本学ホームページ（受験生応援サイト）より「納付金返還願」をダウンロードしてください。必要事項を記入し、押印した後、「入学許可書」を同封の上、書類提出締切日までに郵送（簡易書留）または、入試課窓口に提出してください。
❷書類提出締切日までに郵送の余裕がない場合	受験者本人または保証人（保護者）が、辞退の手続きのため、入試課窓口へお越しください。その際、印鑑、「入学許可書」、振込先銀行の口座番号を確認できるものを持参してください。 事前に必ず入試課まで連絡をください。

（2）納付金の返還について

締切日までに辞退の手続きを完了した方に限り、**入学金を除く納付金を返還**します。
納付金は、銀行振込により返還します。返還金の振込みには書類到着後２～３週間を要します。送金の通知は特に行いませんので、入金の確認ができない場合には、本学財務課までお問い合わせください。
（財務課／☎048－423－0271）

Ⅷ 学納金等について

（単位：円）

内訳＼学部・学科		社会情報デザイン	教育		心理	文	人間生活			
		社会情報デザイン	幼児教育	児童教育	心　理	文芸文化	健康栄養	食物栄養	食品開発	人間福祉
学納金	入学金	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	授業料 前期	375,000	385,000	385,000	375,000	375,000	400,000	400,000	400,000	375,000
	授業料 後期	375,000	385,000	385,000	375,000	375,000	400,000	400,000	400,000	375,000
	教育充実費 前期	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	120,000	120,000	120,000	95,000
	教育充実費 後期	255,000	255,000	255,000	255,000	255,000	280,000	280,000	280,000	255,000
諸費用	学友会費（4年分）	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	武蔵野会費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	同窓会費（終身）	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料*（4年分）	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660
入学手続時納入金合計		784,660	794,660	794,660	784,660	784,660	834,660	834,660	834,660	784,660
1年次後期分		630,000	640,000	640,000	630,000	630,000	680,000	680,000	680,000	630,000
1年次納入金合計		1,414,660	1,434,660	1,434,660	1,414,660	1,414,660	1,514,660	1,514,660	1,514,660	1,414,660
2年次納入金	授業料	750,000	770,000	770,000	750,000	750,000	800,000	800,000	800,000	750,000
	教育充実費	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000	560,000	560,000	560,000	510,000
3年次納入金	授業料	750,000	770,000	770,000	750,000	750,000	800,000	800,000	800,000	750,000
	教育充実費	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000	560,000	560,000	560,000	510,000
4年次納入金	授業料	750,000	770,000	770,000	750,000	750,000	800,000	800,000	800,000	750,000
	教育充実費	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000	560,000	560,000	560,000	510,000

＊学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料は、2026年度入学生の実績額です。

●1年次10月以降の授業料等の納付金は預金口座から自動的に振り替えます。
●1年次10月以降の授業料等納付金の他に、事務手数料・口座引落手数料として別途以下の金額をご負担いただきます。
【事務手数料】年額100円（税別）【引落手数料】引落の都度 100 円（税別）
●十文字学園女子大学・十文字学園女子大学短期大学部の卒業生本人または卒業生・在学生のご家族が入学する場合および新入生の姉妹が同時に本学に入学する場合、二人目以降の入学者の入学金を優遇する制度があります。
詳細は、大学ホームページ（受験生応援サイト）にてご確認ください。

Ⅸ 特待生制度について

給付特待チャレンジ入試および一般選抜Ｓ日程を入学時学業特待生選抜とします。
総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期で合格された方は、合格を保持したうえで、改めて特待生選抜の受験が可能です。特待生選抜の基準を満たした場合は、入学時学業特待生として採用します。なお、総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期の合格者が一般選抜Ｓ日程を受験する場合には、検定料は免除となります。（給付特待チャレンジ入試は検定料をお支払いいただく必要がございます。）ただし、出願は合格された同一学科・コースに限ります。
出願の際は必ず【2027年度　学生募集要項　給付特待チャレンジ入試・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜】の詳細を確認のうえ、別途出願してください。

〈選抜基準〉

対象者	給付特待チャレンジ入試および一般選抜Ｓ日程の受験者全員		
選抜方法と特待内容	特待生種別	席次・得点率	特待内容
	入学時学業 特別特待生	学部席次が上位５％以内かつ ２科目型または、 ２科目ベスト１型の合計得点率が 80%以上	入学金及び 授業料１年次前期分全額免除
	入学時学業 一般特待生	学部席次が上位５％以内かつ ２科目型または、 ２科目ベスト１型の合計得点率が 70%以上80%未満	入学金及び 授業料１年次前期分半額免除
	入学時学業 科目特待生	全受験者を対象とし、受験した全科目の 中から最も高得点の１科目による席次が 上位20%以内	入学金免除

●入学時学業特別特待生・一般特待生と入学時学業科目特待生が重複した場合、入学時学業特別特待生・一般特待生の資格が優先されます。

Ⅹ 入学前教育について

学修支援センターでは、合格後から入学までの期間に入学前教育を実施します。

【入学前教育】
入学予定の皆さんには、大学での学びに備え、基礎学力の確認や復習を目的とした課題に取り組んでいただきます。学習には「**ｅラーニングＪクラス**」を使用します。パソコンやスマートフォンから利用でき、時間や場所を選ばず学習することができます。
また、希望者を対象として、英語・数学・国語・理科・社会の５教科の基礎を学ぶ「**入学準備集中講座**」を２月・３月に開講します。
さらに、アドミッション・ポリシーに基づき、**学科ごとに入学前の課題**を設定していますので、併せて取り組んでいただきます。
詳細は、入学手続書類に同封の『入学関係書類』および入学予定者対象の『新入生ポータルサイト』でご案内します。
ご不明な点やご質問がありましたら、学修支援センターまでお問い合わせください。

学修支援センター／☎ 048－260－7732（平日９：00～17：00）
✉ ssc@jumonji-u.ac.jp

受験番号
※

※は記入不要

志望理由書

＊黒インクまたは黒ボールペンを使用すること（インクが消せるボールペンは使用不可）

記入日（西暦）　　年　　月　　日

フリガナ 氏　　名	
志望学部・学科 ※人間福祉学科はコースも記入してください。	学部　　学科 コース

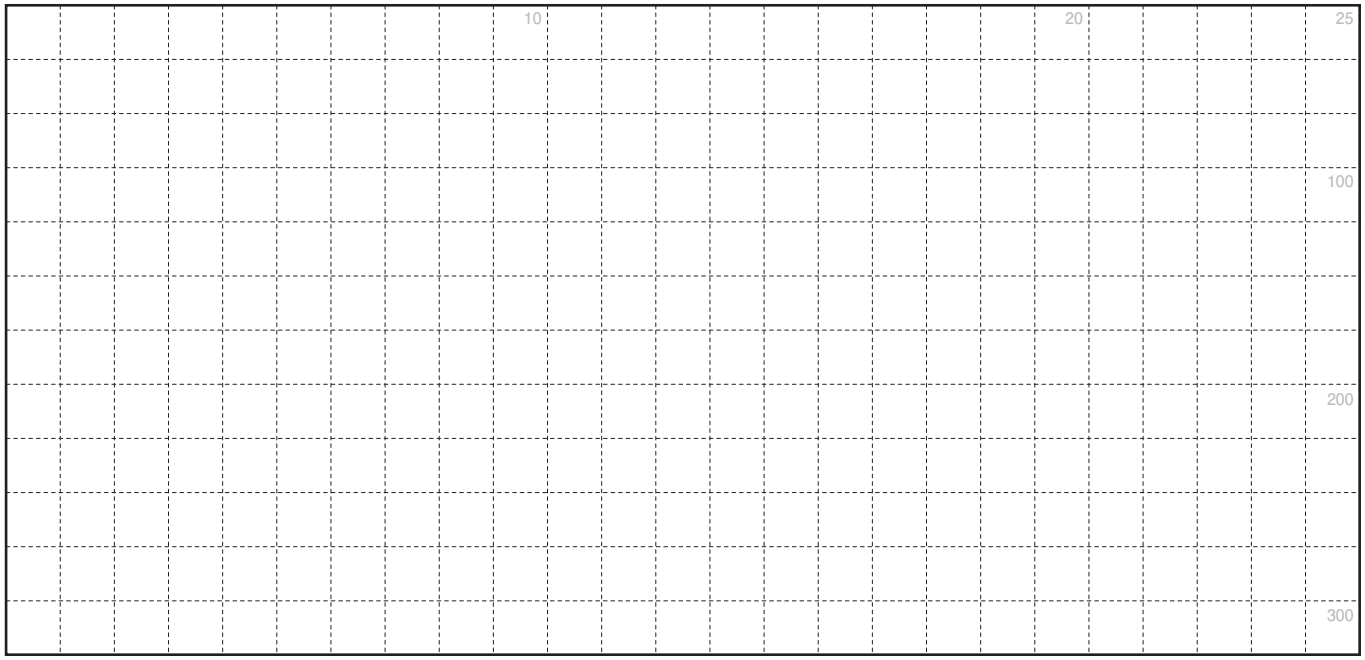
（１）　本学への志望理由、大学生活で成し遂げたい目標、将来の希望などについて600字以内で記入してください。

〈裏面へ〉

（2） 活動期間の長さに関わらず、高校生活において取り組んだことを記入してください。（部活動、生徒会活動、総合的な探究の時間、ボランティア、各種大会・コンクール、留学・海外経験、趣味・特技等）

活　動　期　間	活　　動　　内　　容

（3） 上記活動の中から特に力を入れて取り組んだこと、そこで得たものを具体的に300字以内で記入してください。（主体的な活動や協働で行った活動があれば記入しておいてください）



（4） 資格・検定等に関する活動

資格・検定・試験等の名称	級・スコア等	取得等の年月

※取得した資格・検定等がある場合のみ記入してください。

試験会場案内

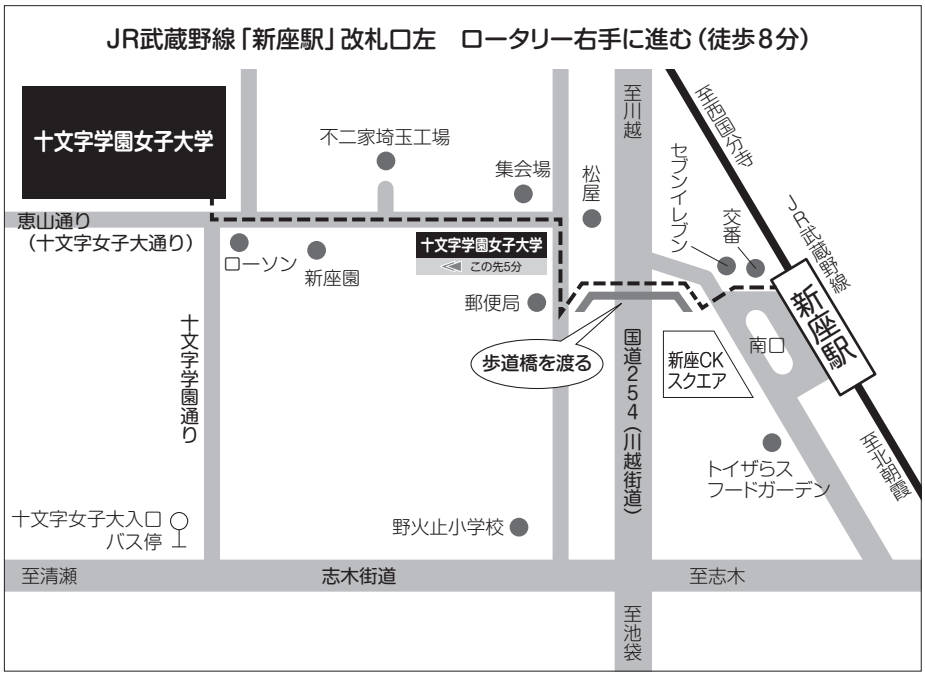
アクセス

JR武蔵野線「新座駅」から徒歩8分

新座駅までのアクセス

■東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「朝霞台駅」下車、JR武蔵野線「北朝霞駅」から「新座駅」南口下車、徒歩8分

■西武池袋線「秋津駅」下車、JR武蔵野線「新秋津駅」から「新座駅」南口下車、徒歩8分



宿 泊 案 内

スマイルホテル北朝霞

〒351－0034　朝霞市西原1－5－5
Tel　048-424-4885
JR武蔵野線「北朝霞」駅より徒歩1分
東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「朝霞台」駅より徒歩2分

デイリーイン 254

〒352－0012　新座市畑中2－2－10
Tel　048-478-6611
東武東上線「朝霞台」駅よりタクシーで10分

東横INN志木駅東口

〒353－0004　志木市本町5－21－18
Tel　048-470-1045
東武東上線「志木」駅東口より徒歩3分

スーパーホテルさいたま・和光市駅前

〒351－0114　和光市本町1－13
Tel　048-452-9000
東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「和光市」駅南口より徒歩3分

感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治療していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。
ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

個人情報の取り扱いについて

本学の入学試験にかかわる個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続き、個人を特定しない統計資料作成、これらに付随する事項等を行うために利用しますので、あらかじめご了承ください。また、上記の利用目的を達成するために、取得した個人情報の全部または一部を本学の業務委託先に提供する場合があります。業務委託にあたり、委託先の義務と責任を契約等により明確にし、個人情報が安全に管理されるように適切に監督いたします。

十文字学園女子大学

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢 2-1-28

募集入試部

電　話 0120-8164-10
048-423-0583（入試課直通）
F A X 048-477-0389（直通）
E-mail boshuu@jumonji-u.ac.jp